日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	学習技法

科目基礎情報

開設学科	応用生物学科	コース名		開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	２単位	授業形態	講義		
教科書/教材	品質管理の演習問題と解答　実習テキスト、実習データ				

担当教員情報

担当教員	柿沼　祐子	実務経験の有無・職種	有・技術員

学習目的

日本規格協会主催 品質管理検定４級を題材に学習の進め方、改善ワークの進め方について学ぶ。特に技術系現場で必要とされる品質管理の考え方を導入として学ぶと共に、資格試験対策も意識した形で合格までの道筋をしっかりとたて計画立てて学ぶ事の大切さについて理解を求める。また、基礎的な品質管理手法について実際に実験などでも発揮できるようになる事を目的とする。

到達目標

品質管理検定４級に合格すると共に、学生生活や実験・実技における危険予知、改善ワークについて自ら動けるようになり考える基本原理として活用できるようになる事を目標とする。

教育方法等

授業概要	品質管理検定4級を題材に、学習の進め方を学ぶ。また、学び得た品質管理の知識・技術を利用する事を前提に内容の理解と活用を学ぶ。資格試験を題材に利用する為、問題集も活用しながら進む事とする。
注意点	レポートの作成や改善計画の立て方、さらに改善アクションのとり方などを毎回繰り返して実施するので 遅刻・欠席などはしないこと。また、自発的で積極的な態度で受講する事を希望する。授業時数の４分の３以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

評価方法	種別	割合	備　　考
	試験・課題	80%	試験と課題を総合的に評価する
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する
	レポート	0%	試験・小テストにて確認するため実施しない
	成果発表（口頭・実技）	0%	試験・小テストにて確認するため実施しない
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

授業計画（１回～8 回）

回	授業内容	各回の到達目標
1回	プレゼンテーション（見る：結果のまとめと改善計画と改善アクション）	品質管理の手法に基づき「見る」「聞く」という行動について自分及び自分のグループの改善計画を考え実際に学習技法として実施できるようになる
２回	プレゼンテーション（調べる：結果のまとめと改善計画と改善アクション）	品質管理の手法に基づき「調べる」という行動について自分及び自分のグループの改善計画を考え実際に学習技法として実施できるようになる
３回	プレゼンテーション（メモする：結果のまとめと改善計画と改善アクション）	品質管理の手法に基づき「メモする」という行動について自分及び自分のグループの改善計画を考え実際に学習技法として実施できるようになる
４回	レポートの作成と改善	１回～４回をまとめて自分で改善レポートを策定し実際に実施する
５回	品質管理検定4級対策（資格取得の為の勉強法）１	品質管理検定４級の試験問題を利用し策定した改善方法を実行し資格対策を行う
６回	品質管理検定4級対策（資格取得の為の勉強法）２	品質管理検定４級の試験問題を利用し策定した改善方法を実行し資格対策を行う
７回	品質管理検定4級対策（資格取得の為の勉強法）３	品質管理検定４級の試験問題を利用し策定した改善方法を実行し資格対策を行う
８回	品質管理検定4級対策（資格取得の為の勉強法）４	品質管理検定４級の試験問題を利用し策定した改善方法を実行し資格対策を行う